

令和2年度「事業評価・提案会」評価・提案内容

事業名 ④ ペットボトル飲料水の製造、販売事業

担当部署 産業建設部 上下水道課 水道管理担当

| 市の取組への評価・課題 | 具体的な対応策・提案 |
|--|---|
| <p>【評価○】 ・実際に飲んでみて、とても美味しかった。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・水のPR大使を任命しイベントを開催するなど、より広く周知活動をおこなってはどうか。 ・様々なサイズ展開やフレーバーウォーター、炭酸水といった商品展開ができれば知名度増、利益増にも繋がるのではないかと。 ・ウォーターサーバーの無料レンタルや富士山型ボトルの販売などの新たな取組を始めてはどうか。 ・ふるさと納税事業者との連携した返礼品のブランディング(カフェとの提携による湧水コーヒー等)ができないか。 ・市内、市外企業向けにオリジナルペットボトルデザインを販売してはいかがか。企業の従業員や来客に対して都留市の水を知ってもらうPRにもなり、価格が安価であれば企業は備蓄用としても購入を検討するのではないかと。 |
| <p>【評価△】 ・富士山の湧水、軟水以外に特徴は無いかと。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・都留湧水ブランドの確立を目指すことはどうか。化粧品等の水を原料とした商品への湧水を活用し、対象となった商品には認定マーク等を付与するなどしてブランディングを図る。 ・宿泊施設と提携し、ペットボトルを客室に置いておくことで宿泊者へのPR効果を狙えないかと。 ・ウォーターサーバーとしての売出しや富士山型ボトルの販売 ・ふるさと納税事業者とのコラボ ・企業とのタイアップによるコラボレーションボトルの開発 ・つる湧水認定マークを作成し、スキンケア用品等への活用 |
| <p>【課題】 ・コンセプトやデザイン等について再考の余地があると感じる。 ・バナジウムの効能が分かりにくい。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税寄付者リピーター確保のためのPR ・市内旅館やホテルとの提携により、宿泊施設の各客室へのペットボトルの配置や首都圏都留市会等へのPR ・SNS等で宣伝し、販売ページへのリンクが飛ぶような仕組み ・200mlサイズやフレーバー水等の種類や容量の展開 |